



はばたき！ ～より大きく、より高く～

冬を楽しみ、春への準備！

今年はずいぶん暖冬で雪が少なく安心していましたが、1月24日(水)には、日中に一気に降って、昼前には養父市にも大雪警報が発令されるなど、あまりの急変に驚きましたが、給食後、12:30に一斉下校とし、職員も各地区へついて下校指導をしました。また、保護者の皆様で手分けして迎えに来ていただいた地区もあるなど、大変お世話になりました。ありがとうございました。翌1月25日(木)早朝には、校区の方が、大型機械で校門から玄関前までを除雪してくださいました。ありがとうございました。その後も現在、まとまった降雪もなく、今年はこのまま冬が終わるのかな…としたりもしています。スキー場には雪が降って、人里にはあまり降らないというのが理想ですが、自然が相手ですので、そう簡単にはいかないこともあるでしょう。しかしながら、お陰様で、1月26日(金)に予定していた4年生以上のスキー教室では、最高の天気と雪に恵まれました。立春も過ぎましたが、今後もまだまだ雪や凍結による事故やトラブルも懸念されます。十分気をつけてお過ごしください。



1月25日(木)には、前日に降った雪があり、休み時間になると、子どもたちは早速、運動場に積もった雪の中へ元気に繰り出します。雪だるまやかまくら、雪の滑り台などを作ったり、雪投げをして遊んだりしていました。雪を予想して、雪遊びができる服装もお家の方に準備していただいたようです。子どもたちにとって、こうした遊びも1年の内の数日、できるかできないかの体験です。雪が降るといろいろ大変なこともあります。考え方によっては、雪が降る地域の子どもにとって貴重な体験と言えるのではないのでしょうか。1・2年生は、生活科や体育の授業でも雪を思う存分に楽しみました。



スキー教室を実施しました。〔1月26日(金)〕

予定日の数日前までは、スキー場の雪も消えてしまい、クローズするスキー場が但馬各地でも相次ぎましたが、実施2日前にまとまった雪が降り、お陰様で、雪と天候に恵まれて、予定通り実施することができました。伊佐小学校では、4年生以上で、スキー教室を実施しています。スキーが初めて、スキーは苦手という児童も、履き慣れないスキー靴やスキーを履いて、悪戦苦闘していましたが、午後からはリフトに乗って緩斜面を滑ることができるようになりました。「楽しかった。」という声もたくさん聞くことができました。

このスキー教室には、保護者の方7名にも指導ボランティアとして協力いただきました。お忙しい中、子どもたちにご指導いただき、ありがとうございました。お陰様で、楽しく充実したスキー教室となりました。



